



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月5日

上場会社名 株式会社あらた 上場取引所 東
 コード番号 2733 URL http://www.arata-gr.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 須崎 裕明
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役 副社長執行役員 (氏名) 鈴木 洋一 TEL 03-5635-2800
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	559,985	3.8	6,927	15.1	7,424	16.1	5,205	34.1
29年3月期第3四半期	539,598	4.3	6,016	28.1	6,393	34.0	3,881	38.0

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 6,589百万円 (27.3%) 29年3月期第3四半期 5,175百万円 (34.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	331.58	309.17
29年3月期第3四半期	263.26	236.98

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	258,133	70,198	27.2	4,211.61
29年3月期	222,974	59,613	26.7	4,054.51

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 70,187百万円 29年3月期 59,604百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	30.00	—	35.00	65.00
30年3月期	—	35.00	—		
30年3月期(予想)				40.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正につきましては、本日（平成30年2月5日）公表いたしました「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	724,000	2.8	8,700	17.8	9,000	14.8	5,800	19.3	378.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	17,417,840株	29年3月期	16,029,705株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	752,581株	29年3月期	1,328,971株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	15,699,892株	29年3月期3Q	14,744,686株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、現況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、〔添付資料〕P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループにおける財政状態および経営成績の分析は、以下のとおりであります。

文中の将来に関する事項については、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経営環境は、好調な株価や企業の好業績等により、雇用情勢は改善しており、景気は緩やかな回復基調にあります。

今後は東京オリンピックに向けたインフラ建設等の需要増加や、海外経済の回復を背景に輸出増加も見込まれることから、景気の持ち直し傾向が続くことが予想されるものの、相次ぐ自然災害や原材料価格の高騰、慢性的な人手不足、北朝鮮情勢などの地政学的リスクや米国トランプ大統領の政権運営などの影響等から先行き不透明な状況で引き続き推移することが予想されます。

このような中、当社は3年後の2020年3月期に売上高7,600億円、経常利益100億円、親会社株主に帰属する当期純利益60億円を目標とする中期経営計画を策定し、達成に向けて各種施策を実施しております。

中期経営計画の基本方針は1. 成長戦略を描き続ける 2. 未来への布石を打つ 3. 経営基盤の更なる強化としており、10年・20年先の「あるべき姿」を見据えた、営業・物流・システム・グローバル化等への積極的な投資と環境変化への対応力のある組織体制の実現に向けて戦略を立案し積極的に取り組んでまいりました結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は559,985百万円(前年同期比3.8%増)、営業利益は6,927百万円(前年同期比15.1%増)、経常利益は7,424百万円(前年同期比16.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,205百万円(前年同期比34.1%増)となりました。

カテゴリ別売上実績

当第3四半期連結累計期間におけるカテゴリ別売上実績は、次のとおりであります。

(単位:百万円)

カテゴリ	主要商品	当第3四半期連結累計期間	
		自平成29年4月1日 至平成29年12月31日	前年同期比
Health & Beauty	化粧品・装粧品・石鹸・入浴剤・オーラルケア	170,537	106.3%
トイレタリー	衣料用洗剤・台所用洗剤・食器用洗剤・住居用洗剤・芳香剤・防虫剤・殺虫剤・乾電池・記録メディア・照明用品・電気応用品・OA用品・文具・食品・カー用品	135,857	102.2%
紙製品	家庭紙・紙おむつ・ベビー用品・衛生用品・生理用品	111,303	101.4%
家庭用品	台所用雑貨・住居用雑貨・生活用雑貨・レジャー用品・園芸用品	41,735	103.4%
ペット用品・その他	ペット用品・その他	100,550	104.5%
合計		559,985	103.8%

業態別売上実績

当第3四半期連結累計期間における業態別売上実績は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

業態	当第3四半期連結累計期間	
	自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日	前年同期比
		%
ドラッグストア	265,509	105.2
ホームセンター	96,246	104.1
SM	66,676	98.3
ディスカウント	40,980	105.3
GMS	36,893	105.1
その他	53,677	101.2
合計	559,985	103.8

（注）第1四半期連結会計期間より、業態別分類を一部変更しております。なお、前年同期比につきましては、前第3四半期連結累計期間の数値を組み替えて算定しております。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は258,133百万円となり、前連結会計年度末と比較して35,158百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は187,707百万円となり、前連結会計年度末と比較して34,251百万円の増加となりました。これは主に受取手形及び売掛金が25,485百万円、商品が9,352百万円増加したことによるものであります。

固定資産は70,425百万円となり、前連結会計年度末と比較して907百万円の増加となりました。これは主に有形固定資産その他に含まれる建設仮勘定が1,528百万円、投資有価証券が1,996百万円増加し、建物及び構築物が914百万円、土地が1,366百万円減少したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は160,260百万円となり、前連結会計年度末と比較して36,257百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金が23,493百万円、短期借入金が11,968百万円増加したことによるものであります。

固定負債は27,673百万円となり、前連結会計年度末と比較して11,684百万円の減少となりました。これは主に社債が5,101百万円、長期借入金7,230百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は70,198百万円となり、前連結会計年度末と比較して10,585百万円の増加となり、自己資本比率は27.2%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年11月2日の「2018年3月期第2四半期（累計）業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、配当予想につきましては、1株当たりの期末配当を前回予想から5円増配し、40円の配当に修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成30年2月5日）公表いたしました「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,693	14,492
受取手形及び売掛金	82,212	107,698
商品	29,556	38,909
未収入金	23,939	23,717
繰延税金資産	885	494
その他	3,308	2,399
貸倒引当金	△140	△5
流動資産合計	153,455	187,707
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,829	20,914
土地	21,004	19,637
その他(純額)	7,414	8,677
有形固定資産合計	50,248	49,229
無形固定資産		
のれん	7	—
その他	3,569	3,439
無形固定資産合計	3,576	3,439
投資その他の資産		
投資有価証券	11,713	13,710
繰延税金資産	327	293
退職給付に係る資産	608	709
その他	3,073	3,072
貸倒引当金	△28	△28
投資その他の資産合計	15,694	17,756
固定資産合計	69,518	70,425
資産合計	222,974	258,133

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	76,579	100,073
短期借入金	27,270	39,239
未払法人税等	1,662	1,087
賞与引当金	1,573	738
その他	16,916	19,121
流動負債合計	124,003	160,260
固定負債		
社債	7,552	2,451
長期借入金	17,747	10,516
繰延税金負債	1,052	1,518
退職給付に係る負債	7,276	7,558
その他	5,729	5,629
固定負債合計	39,357	27,673
負債合計	163,361	187,934
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,220	7,026
資本剰余金	23,322	25,349
利益剰余金	29,765	33,868
自己株式	△2,833	△1,564
株主資本合計	55,474	64,680
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,558	5,906
為替換算調整勘定	29	23
退職給付に係る調整累計額	△459	△422
その他の包括利益累計額合計	4,129	5,507
非支配株主持分	8	11
純資産合計	59,613	70,198
負債純資産合計	222,974	258,133

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	539,598	559,985
売上原価	484,057	502,062
売上総利益	55,541	57,922
販売費及び一般管理費	49,525	50,994
営業利益	6,016	6,927
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	128	137
業務受託手数料	230	226
貸倒引当金戻入額	96	136
その他	459	441
営業外収益合計	920	947
営業外費用		
支払利息	339	250
売上債権売却損	91	114
その他	112	86
営業外費用合計	543	450
経常利益	6,393	7,424
特別利益		
固定資産売却益	50	358
投資有価証券売却益	0	20
負ののれん発生益	—	26
特別利益合計	50	405
特別損失		
固定資産売却損	305	2
固定資産除却損	14	10
減損損失	—	103
災害による損失	75	—
特別損失合計	395	117
税金等調整前四半期純利益	6,049	7,712
法人税、住民税及び事業税	1,687	2,178
法人税等調整額	490	326
法人税等合計	2,177	2,504
四半期純利益	3,871	5,207
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△10	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,881	5,205

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	3,871	5,207
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,225	1,348
為替換算調整勘定	△61	△3
退職給付に係る調整額	140	37
その他の包括利益合計	1,304	1,382
四半期包括利益	5,175	6,589
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,188	6,583
非支配株主に係る四半期包括利益	△12	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、転換社債型新株予約権付社債の転換にともない、資本金が1,806百万円、資本剰余金が2,026百万円それぞれ増加し、自己株式が1,268百万円減少しております。

(セグメント情報)

当社グループは、日用雑貨・化粧品等の卸売業を主たる事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。